ninoyu satoshi
発行所:自由民主党京都府参議院選挙区第三支部
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310
発行人:二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。 題字:栢木寛照

えとす
平成28年 No.285 4月号

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ http://www.ninoyusatoshi.com

低投票率の京都3区補選 北海道5区自民接戦を制する

地震で遠のいたか衆参同時選挙

全国注目の北海道5区、京都3区の衆議院補欠選挙が終わった。安倍内閣の信任を問う選挙でもあった。京都は自民党が謹慎して候補者を立てず、共産党は野党連合を意識してか、立候補を見送った。従って、盛り上がりに欠け、低い投票率に終わった。民進党の優位が伝えられていたが、予想通りの結果に終わった。一方、北海道は自民、公明が中心の与党候補と野党連合の一騎打ちの戦いとなった。終始接戦で、投票箱が閉まるまでわからない選挙だと言われていたが、投票の結果は、自民、公明が推す和田義明氏が、辛うじて自民党の議席を守った。北海道が勝利をすれば、安倍首相が衆参同時選挙を決断するのではないかという空気が高まっていたが、熊本地震が発生、解散風が急速に鎮まってきた。しかし、参議院選挙は確実にある。連休明けから、日本列島は選挙モード一色になってくる。

熊本地震対策で陣頭指揮をとる安倍首相(出典:首相官邸ホームページ)

恒心

★保育園落ちた、日本死ね。これをどう読めばいいのか。希望する保育園にこどもを入れられなかった悔しさか。それともどこの保育園にも預かってもらえない親の悲痛な叫び声か。保育園の増設、定員拡充は政治の大きな課題となってきた。★女性の社会進出が増える中、保育園の拡充、充実が強く求められている。特に3大都市圏では、今なお待機児童が多く、各自治体にとって、保育園の増設による、待機児童対策が大きな課題となっている。★しかし、都市部では、保育園に適したまとまった土地も少なく、土地の価格も高い。国も公務員宿舎の用地などを、子育て支援施設への活用に優先しているが、保育園開園には多額の資金も必要であり、思うように進んでいないのが実情である。★その上、保育園の子供の声が喧(やかま)しい、送り迎えの車が狭い道路に入って来て危ない、静かな環境が壊されると保育園の開園に反対の声が、年配の周辺住民からあがっている。それが原因で開園を断念したところもある。★開園までこぎつけても、保育士の確保が難題である。保育士養成の短大が、保育科を廃止する傾向にある。またせっかく保育士の資格を取っても、保育士の給与が安いために、6割近い人が、保育園に就職せず、民間会社に行ってしまうケースが多いようである。★短大卒保育士の手取り収入は、約14、5万円、大卒で約16万円。民間の会社と比較して、約3~4万円低い。これでは、子供が好きで保育士になろうと思っても、生活することが出来ない。保育園の開園、拡充には保育士への思い切った処遇改善が必要である。

二ノ湯議員 NHK予算で質問に立つ

3月31日の総務委員会で二ノ湯議員は平成28年度のNHK予算について、自民党を代表して質問した。

○二之湯智君

平成28年度NHK予算における受信料が過去最高額となり、受信料を契約、収納するための営業経費も下がっています。受信料の支払率の経緯についてお聞かせをいただきたい。

○参考人(福井敬君)

受信料の支払率につきましては、毎年1ポイントずつ向上させる取組を続けておりまして、現在、26年度末におきましては76%まで上昇してまいりました。

○二之湯智君

籾井会長の就任以後、受信料の向上、不祥事の横ばい、こういうことから考えて籾井会長をどのように評価されるのか。

○参考人(浜田健一郎君)

受信料収入が堅調なのは、会長以下役職員が一団となって努力した成果であると考えております。

○二之湯智君

次に、NHKと地方創生という形で質問したいと思います。地方創生は、今、日本にとって喫緊の課題だと思います。NHKはどのような努力をされているのか。

○参考人(籾井勝人君)

委員御指摘のとおり、地域の問題について今以上に発信を増やしていくべきだと認識しております。BSプレミアムでは、いわゆる地域発ドラマを年間8本程度制作する予定でございます。

○二之湯智君

次に、朝ドラや大河ドラマはいかなる仕組みで決められているのか、選考過程についてお聞かせをいただきたい。

○参考人(板野裕爾君)

委員御指摘のとおり、いろいろな自治体から御要望があることも確かでございますけれども、現場の考え方、特に大河は我々にとって大変大きな看板番組ですので、これで失敗することは許されないというところもございますので、そうしたところから現場の方で企画を決定しております。また、連続テレビ小説につきましても、大河ドラマと同様に、視聴者のニーズ、時代設定、地域的な偏りなどを踏まえて企画を決定しております。

○二之湯智君

外国で日本人に向けられる質問は、日本に関する話題が圧倒的に多いわけでございます。その質問に的確に答えるのに必要な素養は、広い意味での日本の歴史、文化、そして日本の政治、経済、社会に関する知識だと思います。それを英語で外国人に分かりやすく説明するには、NHKの国際放送は英語教育のいい教材です。学校教育で活用してもらえるように具体的な取組をされているのか。

○参考人(坂本忠宣君)

NHKワールドTVは、海外だけではなくて、日本国内でもインターネットで24時間視聴することができます。アプリをダウンロードすれば、これは無料のアプリでありますけれども、スマートフォンなどで簡単に視聴でき、現在、NHKが出版しております語学テキストなどでPRの広告を掲載しています。NHKワールドTVを活用していただけるように、今後も取り組んでまいります。

○二之湯智君

NHKの各地方局、例えば京都放送局に8Kの大型スクリーンのテレビが備え付けてあります。2020年の東京オリパラのときに各放送局に設置して、市民の方に見ていただいたら、地方の方が東京にわざわざ足を運ばなくても臨場感あふれる競技が見られるんじゃないか。そういう取組についていかがお考えですか。

○参考人(井上樹彦君)

今年8月から、4K、8Kのスーパーハイビジョンの試験放送が始まります。NHKでは、この試験放送開始までに全国の放送局に試験放送が受信できる設備を整備したいと考えております。京都局には既に、新会館の建設に合わせて8Kの施設があります。2020年の東京オリンピック・パラリンピックは、まさに8Kスーパーハイビジョンを知ってもらう絶好の機会だと捉えております。なお、今年8月にありますリオデジャネイロのオリンピック・パラリンピックでも、試験放送を全国の放送局やパブリックビューイングの会場で御覧いただくように準備を進めているところでございます。

○二之湯智君

年末に、京都市消防団の各詰所に激励訪問に行きます。いつも質問を受けるのは、そこに備え付けられているテレビの受信料です。自分たちは、ボランティアで一生懸命頑張って、テレビを見るためにテレビを置いているんではない。何か災害があったときに情報を逐次得なければならないからテレビが備え付けてあって、これを団が受信料を支払うのはおかしいのではないか。二ノ湯さん、何とか減免できるように頑張ってほしいという陳情をいつも受けます。消防庁の見解をお聞かせをいただきたい。消防団の充実強化というのは日本の今、安全、安心を推進するために非常な大きな課題ですから、前向きに考えていただきたい。

○政府参考人(西藤公司君)

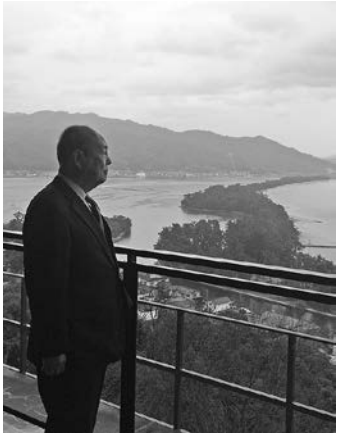
災害時における消防団の役割を踏まえますと、迅速かつ的確に災害情報を収集することは必要であり、テレビ、無線機器、インターネット機器などを市町村が

主体的に確保することは重要であります。こうした機器のうち消防団が所属する市町村が必要と認めるテレビにつきましては、市町村においてNHKの受信料を負担する必要があると考えております。消防庁としては、こうした考え方を都道府県を通じ既に市町村及び消防団に通知しているところでございまして、今後とも、各種機会を捉え、こうした考え方を周知してまいりたいと思っております。

二ノ湯議員、府下南部北部を視察
地方創生は先ず観光振興

地方から都会へ、若い人の流出に歯止めがかからず、地方は衰退するばかりである。安倍内閣の発足以来、地方の元気なくして、国の元気なしと、地方創生は安倍内閣の大きな政策課題となっている。その上一昨年、日本創生会議の増田レポートが発表され、このまま人口が減少すると、近い将来896の自治体が消滅の危機に直面すると、警鐘を鳴らした。国も地方も地方創生は、今や喫緊の問題である。現在全ての地方自治体で、地方総合戦略を作成し、地方活性化に取り組んでいるが、当面は自治体の資源を生かした観光振興策が中心である。二ノ湯議員は、3月16、17日の両日、経営不振に陥ったリゾート施設や旅館の再生で知られ、全国の観光振興に力を発揮している「星野リゾート」の開発責任者を伴ない京都南部、丹後地域を訪問した。16日は笠置町(笠置館)、南山城村(鶴乃家)、そして和束町(茶畑)。翌日は伊根町(舟屋)、宮津市(天橋立)等を回った。どの町も、市長、町長、村長が非常に熱心で、地域振興に賭ける首長の思いがひしひしと伝わってきた。京都は、京都市内が注目されがちであるが、府下にも歴史が古く、景観も素晴らしい所が数多くあり、星野の責任者も京都は非常に可能性を秘めた所が多いと感心していた。両日訪問した町で、1カ所でも2カ所でも「星野リゾート」の進出が実現したら、話題となって、きっと観光の目玉となり、地域振興に大いに貢献するのではないかと期待している。

和束町の遥かに広がる茶畑


玄妙庵から天橋立を望む

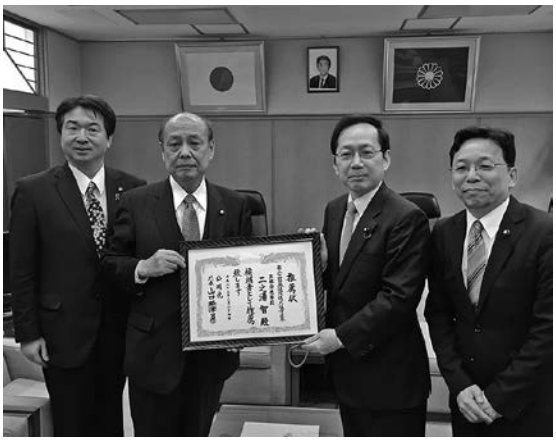
京都市・京都府消防学校合同入校式
二ノ湯議員、来賓挨拶

4月6日、京都市消防学校で京都市、京都府消防学校の合同入校式が行われた。この合同入校式は、府と京都市の2重行政解消の一環として、消防学校の平成29年の完全共同化の実施に向け、その第一歩として、今年度は入校式、訓練を一緒にすることになった。この共同化には多くの困難な問題があったが、山田知事と門川市長の英断によって、消防学校共同化が実現した。京都市消防学校は、高度で専門的な教育環境が整っており、消防の最先端をいく日本屈指の施設である。京都市消防職員と京都府内の消防職員が一緒に学び、高い技術を習得し、京都府全体の消防力が一層向上するものと期待されている。先日には、熊本を中心に九州地方で大地震が発生した。京都府内から100名の消防職員が救援に駆け付けている。災害が頻発する日本で、消防の果たす役割は大きい。共同化は大変有意義である。二ノ湯議員は消防担当の副大臣任期中に、共同化に向けお手伝いをしたことで、来賓として招待された。

激励の挨拶をする
二ノ湯議員

公明党、二ノ湯議員を推薦
厳しい戦いの中力強い援軍

自公政権の一翼を担う公明党は、夏に行われる参議院選挙で、自民党公認で立候補する予定候補者に対して推薦を決定した。推薦を受けた37人の大多数は1人区の候補者で、2人区では京都・茨城・静岡・広島各選挙区、3人区では北海道選挙区である。去る4月2日、自民党京都府連で、公明党京都府本部代表の竹内譲衆議院議員より、推薦状を受け取った。席上には、自民党京都府連の寺田一博幹事長、公明党京都府本部の谷口勝幹事長が同席した。公明党は前回の参議院選挙では、京都府下で、比例区において13万を超える票を獲得しており、厳しい戦いが予想される中、二ノ湯議員には大変心強い援軍である。


竹内公明党京都府本部代表より推薦状を受け取る

自民党京都3区で公募
3区木村弥生氏に決定

木村弥生氏

自民党京都府連では、衆議院選挙区で支部長不在となっている2、3区の候補者を西田府連会長を中心になって模索していた。地縁、血縁がないことが公募候補者の欠点と指摘されたために、選挙区の府会、京都市会議員から、出馬すべきという声が挙がったが、誰も名乗りを上げなかった。そこで、今回も公募に踏み切ったが、応募者は各選挙区でかなりの数があった。書類審査で候補を絞り込み、面接を経て、選考委員会で慎重審査した結果、3区は木村弥生衆議院議員(50才・比例北関東ブロック)に決定した。

プロフィール
木村 やよい

看護師・保健師
厚生労働委員
自民党待機児童問題等緊急対策特命チーム座長
国際局次長
女性局次長
ネットメディア局次長
厚生関係団体委員会副委員長
内閣部会副部会長
東京都江東区出身
フェリス女学院大学文学部国文学科卒業
慶應義塾大学看護医療学部卒業
慶應義塾大学病院 看護師
日本看護協会 政策秘書室 室長

参院選への府連決起大会
多くの人の参加をお願いします

7月に予定されている参議院選挙を控え、自民党京都府連では、自民党公認候補の必勝を期すために全党員に呼びかけています。総決起大会を開催することになりました。二ノ湯事務所では、二ノ湯議員を激励するために、後援会の方々に、多数参加して下さるよう呼び掛けています。大会の要項は次の通りです。

第24回・参議院通常選挙

必　勝！

参議院議員
二ノ湯さとしを励ます
◆自民党京都府連 総決起大会◆

日時：平成28年5月22日（日）
午後1時　開会

会場：京都市勧業館　みやこめっせ
1階　第2展示場
（京都市左京区岡崎公園）

＊駐車場はありません、ご了承下さい

☆どなたでもご参加いただけます。
是非ご来場下さい。

「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は
毎月一回の発行です。
毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、ぜひお申し込み下さい
年間購読料　1200円
郵便振替口座 01000-4-62360
口座名：みんなで政治を考える会

── お問い合わせ先 ──
二ノ湯さとし事務所
電話　075-315-2228

ホームページを開設いたしました
http://www.ninoyusatoshi.com

身辺雑記

一、2年前に行方不明となった女子中学生が、無事に帰ってきた。犯人は千葉大学の学生だった。一体何の目的で2年間も監禁していたのか。とんでもない学生がいたものだ。必死に娘の捜索していたご両親の喜びはいかばかりか。

一、違法カジノ店で多額の賭けをしていたことが判明し、バドミントン田児、桃田両選手を無期限試合出場停止処分にした。協会はリオのオリンピック出場停止という厳しい処分を下した。スポーツ選手にはルールを重んじる責任がある。

一、甘利事務所が警察の家宅捜査を受けた。秘書が陳情を受けた会社から、接待を受け、現金も供与され、ズブズブの関係になってしまった。大臣室で甘利氏も政治献金を貰ったという。TPPの立役者であった甘利氏ではあるが、事実を明らかにして貰いたい。

一、アメリカのケリー国務長官が広島の原爆慰霊碑を訪れ、原爆記念館も視察した。原爆投下を謝罪しないと言っていた長官も、原爆の被害の悲惨さを見て、オバマ大統領に広島を訪問すべきだと、進言したに違いない。

一、タックスヘイブン(租税回避地)として有名なケイマン諸島などに本部を置き、税金を逃れている企業のリストが明らかになった。パナマ文書にどんな企業が掲載されているのか。今後、どう展開していくのか、興味が尽きない。

一、14日の夜、熊本地方を中心に大地震が発生し、多くの方が亡くなり、今なお行方不明者の捜索が続いている。まさか九州に地震とは、誰もがそう思っていたに違いない。災害は時、場所を選ばないで襲ってくることを改めて知らされた。

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会　年会費　1口1万円

入会申込・お問い合わせ先
二ノ湯さとし事務所　☎075-315-2228

「日本真生塾」　例会のお知らせ

第68回　5月30日(月) 18時30分～21時
第69回　6月20日(月) 18時30分～21時

若くして日本的社会主義の理論を構築、急進的変革思想と具体策の提示により昭和の日本政治に大きな衝撃を与えた『北一輝』の実体に迫ります。

講師：岡本幸治 塾長
場所：龍谷大学アバンティ響都ホール
（京都駅八条口前アバンティ9F）

＜お問い合わせは事務局へ＞（担当：奥井寛之）
日本真生塾事務局（二之湯事務所内）TEL：075-351-2228／FAX：075-315-2310
詳しくはFacebookページをご覧ください。https://www.facebook.com/nipponshinsei
日本真生塾　塾長　岡本幸治